



# 国民春闘共闘

2023年度 第24号  
2023年6月20日

国民春闘共闘委員会  
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館  
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

夏季一時金 第2回集計

## 100組合が上積み回答引き出す

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は6月15日、2023年第2回目の夏季一時金集計を行いました。

### <回答状況>

	2023年	2022年同期
回答引き出し組合	733	761
うち 妥結組合	349(47.6%)	250(32.9%)

### <要求と回答内容>

集計方法&対象		2023年回答	2022年同期	同期比
単純平均	月数	1.93	1.88	0.05
	額(円)	606,785	608,245	-1,460
加重平均	額(円)	596,113	584,716	11,397
	組合員数	108,947	183,162	

### <前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	前年実績以上	前年実績超	23年回答	22年実績	実績比
単純平均	月数	618	497(80.4%)	190(30.7%)	1.93	1.91	0.02
	金額	365	245(67.1%)	225(61.6%)	623,546	612,091	11,455

### <非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	月数	0.704	1.306	0.510	1.180
	前年同期	0.688	1.247	0.507	1.109
	前年実績	0.756	1.130	0.521	1.114
	額(円)	44,317	198,544	61,260	122,528
	前年同期	41,871	231,201	63,998	144,500
	前年実績	42,860	205,509	57,873	131,426

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

## <集計結果の概要>

### 回答引き出し・妥結状況

6月1日に実施した2023年夏季一時金第2回集計には、別表の24単産・部会から報告が寄せられました。2001組合のうち回答を引き出したのは733組合（36.6%）で前回調査（6月1日時点）の516組合・26.5%から217組合・10.1%増えました。前年同期（2022年6月16日時点）の761組合・37.7%とほぼ同水準となっています。

春闘期に夏季一時金交渉を行った組合も含めて、全倉運、出版労連の組合での5次回答をはじめ100組合が数次にわたる上積み回答を引き出しています。

妥結組合は回答引出し組合の47.6%にあたる349組合で、前回調査から142組合・7.5%増え、前年同期（250組合・32.9%）を大きく上回っています。

### 回答内容

回答月数が判明している651組合での単純平均（一組合あたりの平均）は1.93ヵ月で、前回調査の2.01ヵ月から0.08ヵ月下がりしましたが、前年同期1.88ヵ月を0.05ヵ月上回っています。このうち6ヵ月以上の回答を引き出したのは2組合、5ヵ月以上6ヵ月未満2組合、4ヵ月以上5ヵ月未満8組合、3ヵ月以上4ヵ月未満42組合、2ヵ月以上3ヵ月未満253組合などとなっています。

金額が分かっている414組合の単純平均額は606,785円となり、前回調査677,348円から70,563円減少しています。前年同期比（608,245円）では1,460円減とほぼ同水準となっています。加重平均額（組合員一人あたりの平均）は、前回調査比67,857円減の596,113円となっていますが、前年同期584,716円を11,397円上回っています。

民放労連、出版労連の各3組合で200万円以上を獲得したのをはじめ、計40組合が100万円以上の回答を引き出しています。

前年実績比較可能な組合を見ると、月数では618組合の単純平均で今期は1.93ヵ月と前年実績（1.91ヵ月）を0.02ヵ月上回っています。このうち190組合・30.7%が前年実績を超える回答を引き出し、約半数は前年実績同月数となっています。額では365組合の単純平均で前年実績比11,455円増・引上げ率1.87%の623,546円となっています。61.6%にあたる225組合が前年実績を超える水準を獲得しています。

回答月数の単純平均を産業別に見ると、前回調査同様に、鉱業・建設、製造、運輸・通信、マスコミ、その他サービスが単純平均で2ヵ月以上となっています。また、同一産業間内、単産・部会内でも水準や前年比にバラツキが見られます。

### パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の一時金

非正規雇用で働く仲間の一時金獲得は、別表の9単産144組合から報告が寄せられています。

このうち、時給制労働者の一時金獲得は、日本医労連65件、生協労連57件など計137件となっています。月数報告のあった94件での単純平均は0.704ヵ月で前回調査（0.824ヵ月）から僅かに下がりました。前年同期0.688ヵ月（101件）を上回り、前年実績0.756ヵ月（174件）とほぼ同水準となっています。また、金額報告のあった64件の単純平均は44,317円で、前年同期41,871円（72件）、前年実績42,860円（127件）を上回っています。前年実績比較可能な組合で見ると月数、金額ともにほぼ前年実績と同水準です。

月給制労働者では76件の獲得となりました。単純平均月数は63件平均で1.306ヵ月と、前年同期1.247ヵ月(56件)、前年実績1.130ヵ月(83件)を上回りました。単純平均額は24件で198,544円となり、前年同期231,201円(26件)、前年実績205,509円(29件)を下回っていますが、前年実績比較可能組合では11,788円増となっています。JMITU、生協労連、出版労連、映演労連の計7組合で2ヵ月以上の成果を獲得しています。

継続雇用者での夏季一時金獲得は、時給制労働者が生協労連での12件、月給制労働者は生協労連7件、出版労連4件、JMITU、全印総連が各3件、化学一般労連1件の計18件となっています。

時給制継続雇用者で月数報告のあった9件での単純平均は0.510ヵ月で、前年同期(0.507ヵ月・6件)、前年実績(0.521ヵ月・8件)並みの水準となっています。単純平均額は9件平均で61,260円です。月給制継続雇用者での単純平均月数は1.18ヵ月(11件)で、前年同期1.109ヵ月(7件)、前年実績1.114ヵ月(8件)とほぼ同水準です。単純平均額は9件平均で122,528円となっています。

JMITUの組合では契約社員、再雇用者に2ヵ月+8万円、派遣労働者に13万円の夏季一時金を獲得しています。